

# さいたま市感染症発生動向調査(週報)

平成 31 年 2 月 6 日

平成 31 年第 5 週(1 月 28 日～2 月 3 日)

## ■全数把握対象疾患(結核を除く) ※第 5 週は風しんの届出はありませんでした。

四類感染症の**レジオネラ症** 1 人(病型:肺炎型)の報告がありました。

五類感染症の**カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症** 1 人(菌種: *Enterobacter cloacae*)、**急性脳炎** 2 人(病原体: インフルエンザウイルスA型 1 人、インフルエンザウイルス型不明 1 人)、**梅毒** 2 人(病型: 早期顕症梅毒Ⅱ期 1 人、無症状病原体保有者 1 人)、**百日咳** 2 人(年齢: 30 歳代 2 人)の報告がありました。

★インフルエンザが流行警報レベルとなっています!

★伝染性紅斑が流行警報レベルとなっています!

## ■定点把握対象疾患

**インフルエンザ**の定点当たり報告数は、先週の 73.17 人から 53.34 人(報告数 2,187 人)と減少しました。引き続き流行警報開始基準値(定点当たり 30 人)を超えており、市内で大きな流行が続いているものとみられます。ウイルス検出情報などの詳細は、別紙「さいたま市インフルエンザ週報」をご覧ください。

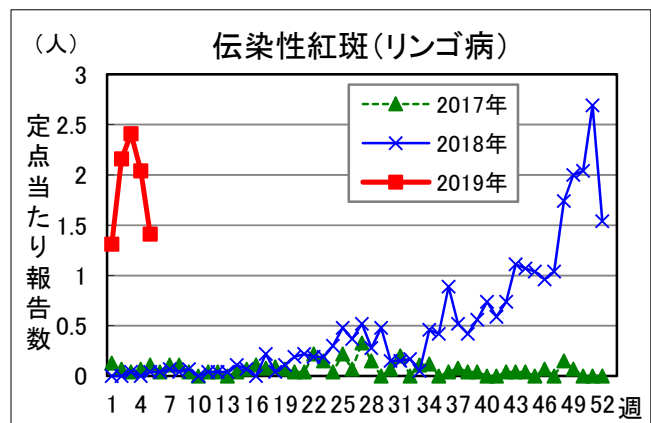
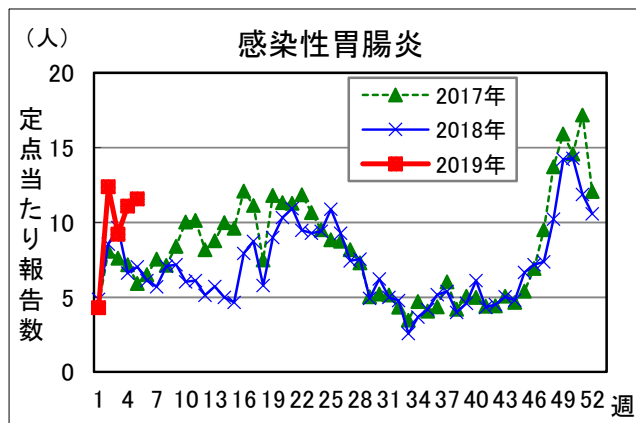
**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は、先週の 2.04 人から 1.41 人(報告数 38 人)と減少しました。しかし、流行警報終息基準値(定点当たり 1 人)を超えているため注意が必要です。

**咽頭結膜熱、感染性胃腸炎、手足口病、流行性耳下腺炎、流行性角結膜炎**の報告が増加しました。

**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**の報告が多い状況です。

**無菌性髄膜炎**の報告が 2 人(1-4 歳 1 人、70 歳以上 1 人)ありました。

感染症予防のため、日頃から流水と石けんによる手洗い、ウガイ、咳エチケットを励行しましょう。



## ■定点当たり報告数表(第5週 2月5日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	53.34	↓	★★★
RSウイルス感染症	0.30	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.19	↑	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.37	↓	★★
感染性胃腸炎	11.59	↑	★★★
水痘(みずぼうそう)	0.26	→	★
手足口病	0.33	↑	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	1.41	↓	★★
突発性発しん	0.48	→	★
ヘルパンギーナ	0.00	→	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.07	↑	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	0.75	↑	★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	2.00		
マイコプラズマ肺炎	0.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	8.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移: 2週間前からの傾向を示します。(→: 増減無し、↑: 増加、↓: 減少)

※流行状況: 過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

感染症発生動向調査 週情報 (患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級)

(2019年第5週 平成31年1月28日～2月3日)

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ #1	2,187	53.34	9	22	103	104	131	140	165	146	157	158	119	349	70	78	123	130	69	53	41	20
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	8	0.30	1	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	5	0.19	-	-	2	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	64	2.37	1	-	-	2	6	8	7	8	4	4	9	13	-	2						
感染性胃腸炎	313	11.59	1	16	30	35	42	29	22	30	19	12	12	39	6	20						
水痘	7	0.26	-	-	-	1	-	-	-	3	1	1	1	-	-	-						
手足口病	9	0.33	-	-	3	1	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-						
伝染性紅斑	38	1.41	-	1	-	7	5	3	6	7	4	3	1	1	-	-						
突発性発しん	13	0.48	-	7	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	2	0.07	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-						
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	0.75	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	1	
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	2	2.00	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1				
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザによる入院患者	8	8.00	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

( - : 0 )

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況…   : 警報レベル、   : 注意報レベル

2月 5日 13:00 集計

## 全数把握対象疾患届出数(2019年)

類型	疾患名	2019年 第5週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2	疾患名	2019年 第5週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	0
	細菌性赤痢	0	0	1	パラチフス	0	0	1
	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	36				
四類	E型肝炎	0	0	3	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	0	14	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	0	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	1	レジオネラ症	1	1	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	0	0	
デング熱	0	0	0	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	1	14	侵襲性肺炎球菌感染症	0	5	47
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	0	6	水痘(入院例に限る)	0	0	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	1	16	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) ※4	0	0	4	梅毒	2	4	72
	急性脳炎	2	7	23	播種性クリプトコックス症	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	0	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	0	7	百日咳	2	21	134
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	6	46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	6	麻しん	0	0	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	1
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2019年2月5日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2018年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。

※4 感染症法施行規則の一部改正により、2018年5月1日から全数把握対象疾患となりました。